

第29回社会福祉士東北・北海道研修大会（福島大会）

研修参加助成のご案内

今回で第29回を迎える「社会福祉士東北・北海道研修大会」では大会テーマ「こどもと女性の権利擁護を考える」をもとに貧困・差別・排除といった構造的な問題に向き合い、「命・暮らしを護る」ソーシャルワーカーとしての使命を再確認します。

この重要な機会に、宮城県社会福祉士会会員の多くの皆様に参加していただきたいという思いから、交通費・宿泊費の一部を助成することといたしました。参加をご希望の方は、下記の要項をご確認のうえ、お早めにお申し込みください。

1. 助成制度の概要

対象者：宮城県社会福祉士会会員 10名 ※申し込み先着順

金額：上限1万円

2. 助成内容（予定）

①公共交通機関利用分の一部補助（上限あり）

※自家用車使用の場合は高速代金一部補助（上限あり）

②郡山市内宿泊費の一部補助（上限あり）

申請方法

Google フォームにてお申込みください。

URL <https://forms.gle/nBHrV1TWVQnszsJn8>

QRコード →



③締め切り 令和7年10月10日(金)

※定員に達し次第、締め切り前に受付終了となる場合があります。

3. その他

①参加費の助成は対象外です。

②欠席の場合は助成は受けられません。

③助成には領収証が必要となります。

<助成の流れ>

a 助成申し込み

b 助成決定(先着10名)

c 助成申請書の送付(事務局より助成決定者へ申請書をメール送信します)

d 大会参加(事務局より福島県へ大会参加確認を行います。欠席の場合は助成は行いません)

e 大会参加後、申請書提出(助成申請書提出の際、領収証の添付が必要です)

【問合せ先】 一般社団法人宮城県社会福祉士会事務局

住 所：〒981-0935 仙台市青葉区三条町10-19PROP三条館内

TEL：022-233-0296 FAX：022-393-6296

Eメール：mail@macsw.jp

2025年度 第29回 社会福祉士 東北・北海道 研修大会(福島県大会)

1. 大会テーマ: こどもと女性の権利擁護を考える

2. 大会趣旨

2025年現在、社会的に弱い立ち場に置かれている人々への生活支援と権利擁護は喫緊の課題となっています。特にこどもや女性、マイノリティーと呼ばれている人々は、受身的な被害を被り、日常的な生活の困難さが増幅し、孤立と孤独、あるいは居場所のない彷徨を強いられています。

今回、私たち社会福祉士(ソーシャルワーカー)は、その元凶を凝視し、貧困と差別と排除、自己責任を押しつける社会情勢と対峙し、これらの人々への支援について、改めて考える機会を設けました。

特に「命・暮らしを護る」ことのできるソーシャルワーカーとして、地域や組織に対して、何ができるのか、その使命を確認したいと思います。

3. 日 程 2025年10月25日(土)13:00~10月26日(日)12:00

4. 会 場 郡山ビューホテル 郡山市中町3-1 TEL:024-924-1111

5. 主 催 公益社団法人日本社会福祉士会 東北・北海道ブロック連絡協議会

6. 主 管 一般社団法人 福島県社会福祉士会

7. 参加定員 100名

8. 参加対象者及び参加費 ※一日のみのご参加でも金額は同じです。

日本社会福祉士会に属する各都道府県の社会福祉士会会員・・・3,500円

会員以外・・・5,500円

学 生・・・無料

9. 懇 親 会 会員・一般・学生とも・・・7,000円

10. 参加申込み手続き

以下の申込フォーム(URLおよびQRコード)よりお申し込みください。

申込フォーム <https://x.gd/zIBXz>



申込フォームよりお申し込みできない方は、①都道府県名/②所属先(1.社会福祉士会会員 2.会員以外 3.学生)、③ご氏名/④ご氏名ふりがな/⑤性別(1.男性 2.女性 3.回答しない)/⑥ご連絡先(電話番号)/⑦メールアドレス/⑧参加費振込予定日/⑨振込名義/⑩懇親会のご出欠(1.出席 2.欠席)をご記入の上、事務局(csw.fukushima@gmail.com)へお送りください。

お申込み及び参加費(懇親会費用含む)のお振込みは、令和7年10月10日(金)までにお願いたします。

※ご入金いただきました費用につきましては、返金対応いたしませんのでご了承ください。

<参加費のお振込先>

東邦銀行 希望ヶ丘支店 (普通) 口座番号 291140

一般社団法人福島県社会福祉士会 代表理事 松本 喜一
シャ) フクシマケンシャカイフクシシカイ ダイヒョウリジ マツモト キイチ

11. 駐車場案内

・郡山ビューホテル 敷地内機械式立体駐車場 1泊(14:00～翌朝11:00) 1,000円

・ホテル周辺駐車場は別紙の駐車場案内図をご参照ください。

※駐車料金の割引サービスにつきましては、受付完了メールの送信時にご案内いたします。

※宿泊にすご予約等の一切につきましては、各自でご対応をお願いいたします。

【プログラム】

1 日 目

12:30 ～ 受付開始

13:00 ～ 開会式

歓迎の言葉・主催者挨拶

13:15～15:15

基調講演

「こどもと女性をめぐる生活支援と権利擁護の現状と課題（仮称）」
～私たちは何をすべきか～（仮称）

講 師 中田雅章氏（(認定社会福祉士(児童・家庭分野)、中田社会福祉士事務所)、公社日本社会福祉士会元副会長、公社岡山県社会福祉士会監事、子ども家庭庁いじめコーディネーター、岡山県教育庁人権教育・生徒指導課 スクールソーシャルワーカー

15:15～15:30

休憩

15:30～17:00

シンポジウム「こどもと女性への支援と課題(仮称)」

① 後藤美津子氏(NPO法人ウィメンズスペース福島代表理事)

② 倉持 恵 氏(弁護士法人 雪うさぎ法律事務所 弁護士)

③ 岡部 睦子(本会副会長・郡山市教育委員会SSW)

コーディネーター 中田 雅章氏

18:00～20:00

懇親会（同ホテル 会場内）

2 日 目

9:00～11:00 分科会発表

各県士会からの実践事例や他団体における先進事例の発表を分科会形式にて行う（2会場 其々2 事例の発表・ディスカッション）

※各会場の座長は福島県社会福祉士会が担当する

11:00 ～ 11:30

日本社会福祉士会の動向等について

公益社団法人 日本社会福祉士会 理事 中村 直樹氏

11:30 ～ 閉会式

12:00 終了

<問い合わせ先>

一般社団法人福島県社会福祉士会 事務局

〒963-8045 福島県郡山市新屋敷1丁目166番SビルB号

TEL 024-924-7201 FAX 024-924-7202